

## 【緊急重点地区事故対策推進プログラム】

### 特定交通安全施設等整備事業の推進状況及び計画一覧表

事業名	事業概要	実施機関	平成19年度上半期の推進状況	平成19年度下半期の推進計画	平成20年度上半期の推進計画
幹線道路等における交通の安全と円滑の確保	重大事故抑止対策の推進 ・最新の事故データを基に、緊急重点地区及び重点対策箇所を選定し、短期的な事故対策を実施することにより、重大事故の発生を抑制する。 ・最新の対策必要箇所の情報も踏まえて早急に検討を実施することで、国民の生活実感に沿ったスピード感のある対策を実施する。	警察	○緊急重点地区及び重点対策箇所(静岡市5箇所、浜松市12箇所)の選定 ○現地合同点検の実施 ○実施対策の立案	○重点対策箇所(静岡市5箇所、浜松市12箇所)における緊急的に実施可能な対策の推進	○平成19年度重点対策箇所における継続的な対策の実施 ○平成19年度に実施した対策の効果検証及び追加対策の検討 ○平成19年の事故データに基づく緊急重点地区及び重点対策箇所の選定
		国土交通省			
		静岡市			
		浜松市			

【静岡国道】  
 ○R1二軒家交差点について、緊急的に実施可能な対策の推進  
 【浜松河川国道】  
 ○R1中野町、飯田南交差点、倉松交差点について、緊急的に実施可能な対策の推進

○下記4箇所にて、緊急的に実施可能な対策の推進  
 ・R150 南安倍川橋西交差点  
 ・(主)中島南安倍線 静岡大橋東交差点  
 ・(一)藤枝静岡線 丸子3~6丁目  
 ・(主)静岡草薙清水線 曲金4丁目交差点

○下記9箇所にて、緊急的に実施可能な対策の推進  
 ・R152 浜松市東区植松町  
 ・R152 浜松市中区元城町  
 ・R152 浜松市東区和田町  
 ・R257 浜松市中区菅原町  
 ・R152 浜松市天竜区山東  
 ・R257 浜松市北区細江町中川  
 ・R257 浜松市中区高町  
 ・R257 浜松市中区住吉3丁目  
 ・R257 浜松市中区小豆餅2丁目

## 重点対策箇所の概要

路線名・キロ程	一般国道1号 182.7～188.1kp
住所	静岡市駿河区丸子
重点対策箇所選定理由	・H14～17に死亡事故が5件発生 人対車両:1件 車両相互:3件 車両単独:1件

## 現地合同点検の実施状況（二軒家交差点周辺エリア）



R1上り線二軒家交差点～丸子IC間の状況



R1二軒家交差点終点側（南側）流入部



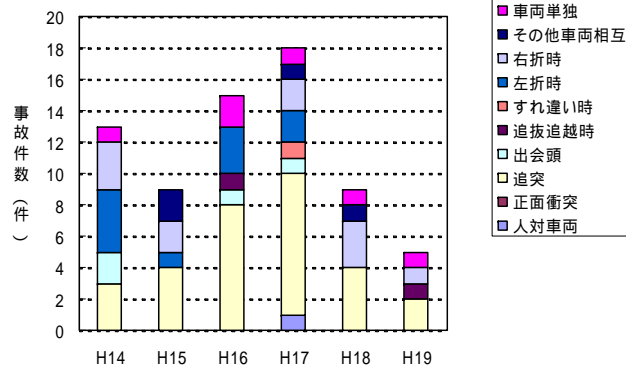
R1上り線における案内標識設置状況



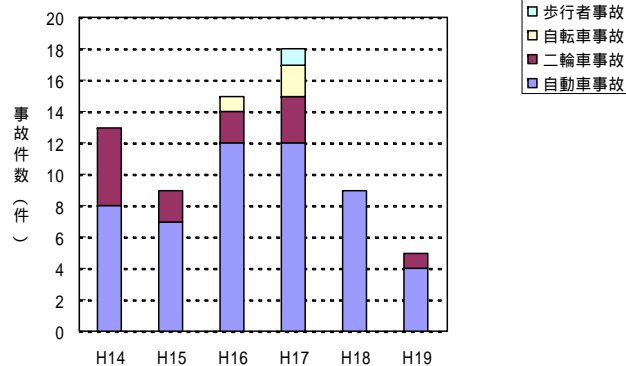
現地合同点検風景

## <二軒家交差点周辺エリア 事故発生状況>

年別事故類型別事故件数



年別当事者別事故件数



出典：交通事故総合データベース(H14～H17)  
静岡国道事務所資料(H18)  
静岡県警データ(H19( H19は1～6月の半年分のデータ))

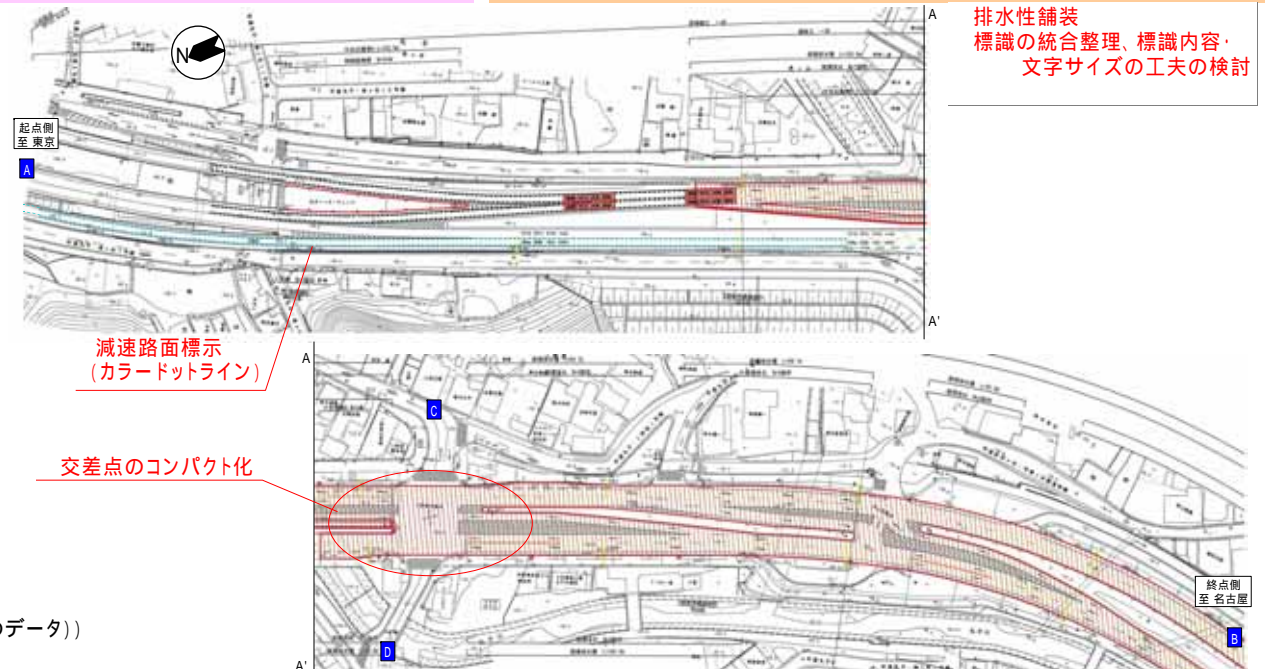
## 対策検討結果（二軒家交差点周辺エリア）

### 現地合同点検における主な指摘事項

- ・R1は速度超過傾向
- ・二軒家交差点は交差点面積が広大
- ・案内標識の設置位置・表示方法が様々

### 立案対策

- 減速路面標示(カラードットライン)
- 排水性舗装
- 交差点のコンパクト化
- 標識の統合整理、標識内容・文字サイズの工夫の検討



## 重点対策箇所の概要

路線名・キロ程	一般国道150号 6.3～17.0kp
住所	静岡市駿河区根古屋～駿河区下川原
重点対策箇所選定理由	<ul style="list-style-type: none"> <li>・H14～17に死亡事故が6件発生                      人対車両:3件                      車両相互:2件                      車両単独:1件</li> <li>・H18以降に死亡事故が3件発生                      人対車両:1件                      車両相互:2件</li> </ul>

## 現地合同点検の実施状況（南安倍川橋西交差点）



交差点東側流入部



交差点西側流入部



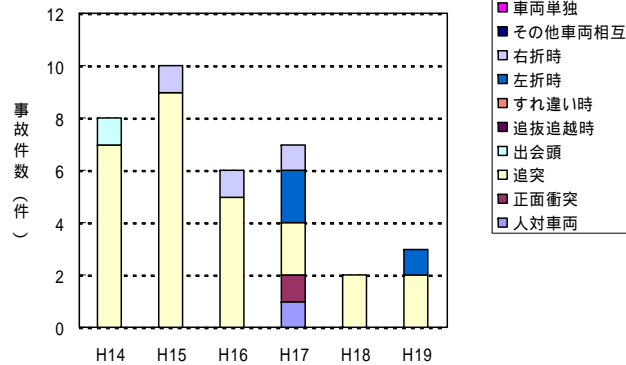
交差点西側から市道



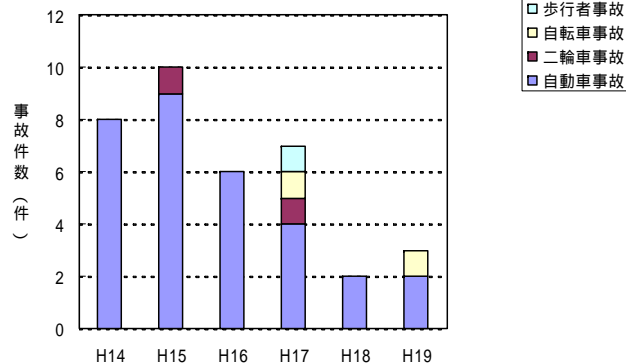
現地合同点検風景

## <南安倍川橋西交差点 事故発生状況>

年別事故類型別事故件数



年別当事者別事故件数



出典：交通事故総合データベース(H14～H17)  
 静岡県警データ(H18～H19( H19は1～6月の半年分のデータ))

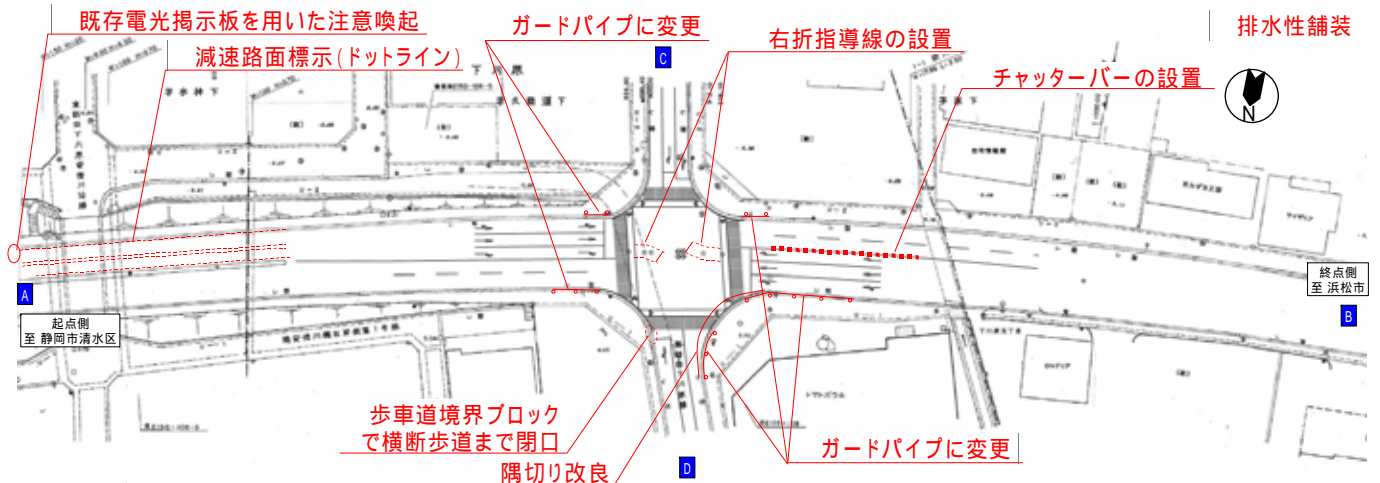
## 対策検討結果（南安倍川橋西交差点）

### 現地合同点検における主な指摘事項

- ・交差点東側 下り勾配、速度超過傾向
- ・北側市道より、信号変わり目における無理な交差点進入車両が存在
- ・市道北側流入部の歩道の切下げが未改修
- ・ガードレールで自転車の存在が不明瞭
- ・交差点が広大(特に北東角)
- ・R150西側からコンビニへの右折流入が存在

### 立案対策

- 減速路面標示(ドットライン)
- 既存電光掲示板を用いた注意喚起
- 右折指導線の設置
- 歩車道境界ブロックで横断歩道まで閉口
- ガードパイプに変更
- 隅切り改良(北東角)
- チャッターバーの設置
- 排水性舗装

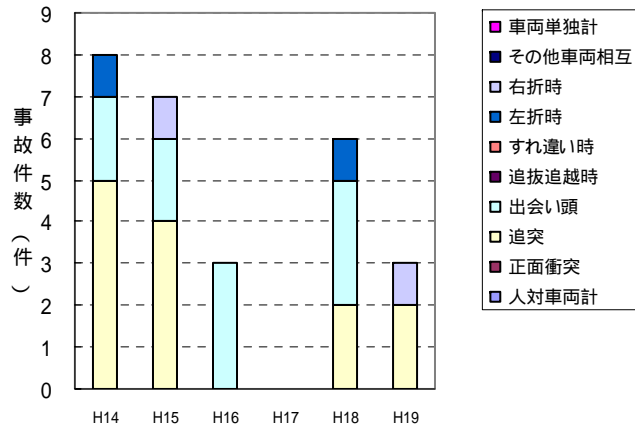


## 重点対策箇所の概要

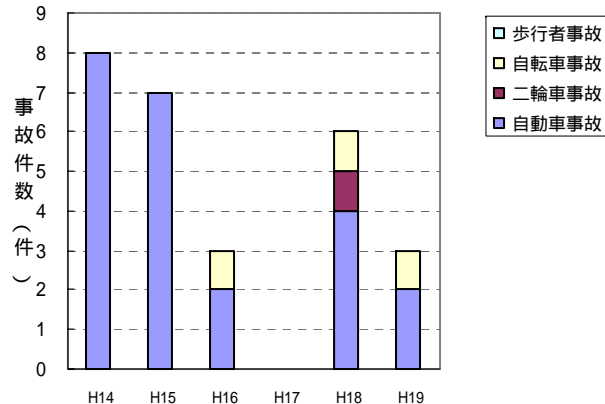
路線名・キロ程	国道1号 254.154kp
住所	浜松市南区飯田町
重点対策箇所選定理由	・H14～17に死亡事故、重傷事故がそれぞれ1件発生

### < 飯田南交差点 事故発生状況 >

年別事故類型別死傷事故件数



年別当事者別死傷事故件数



出典：交通事故総合データベース（H14～H17）  
 浜松河川国道事務所データ（H18）  
 静岡県警データ（H19（H19は1～6月の半年分のデータ））

## 現地合同点検の実施状況（飯田南交差点）



国道1号南西側から交差点を臨む



国道1号北東側から交差点を臨む



南東側従道路から交差点を臨む



現地合同点検風景

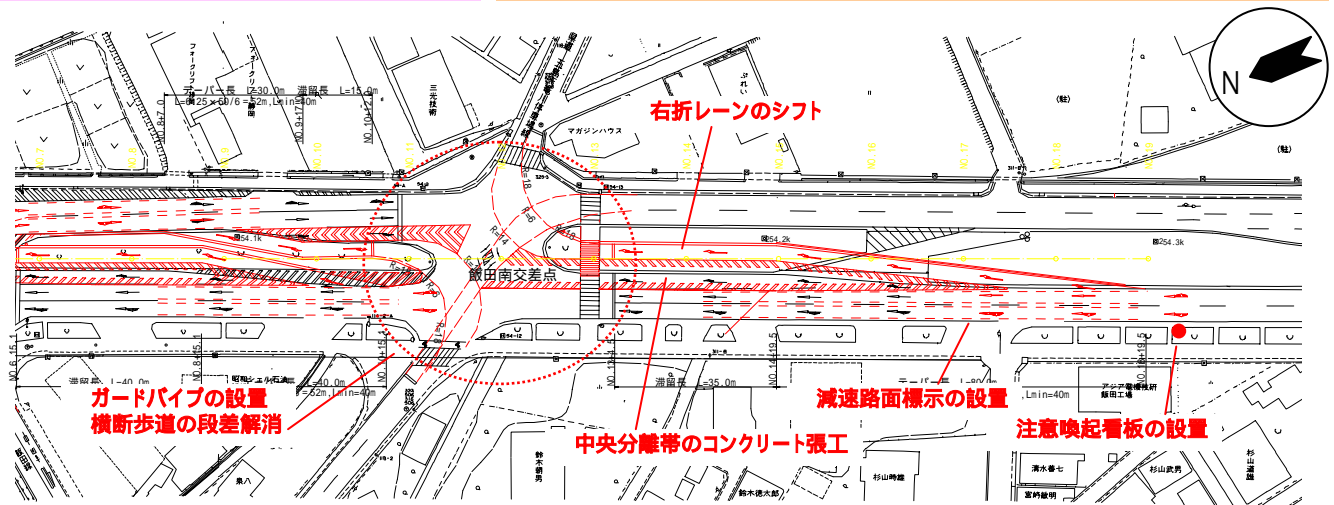
## 対策検討結果（飯田南交差点）

### 現地合同点検における主な指摘事項

- ・ 追突防止のため、ドットラインの整備や注意喚起看板の設置が有効である。
- ・ 中央分離帯の雑草が視距を妨げている。草刈が必要である。
- ・ 交差点が大きいので、コンパクト化が有効である。
- ・ 歩行者保護のため、ガードパイプの整備が有効である。
- ・ 横断歩道の段差の解消が必要である。

### 立案対策

- 減速路面標示（ドットライン）の設置
- 注意喚起看板（追突注意）の設置
- 中央分離帯のコンクリート張工（視距確保）
- 右折レーンのシフト（中央分離帯）
- ガードパイプの設置（隅切り部）
- 横断歩道の段差解消



## 重点対策箇所の概要

路線名・キロ程	国道152号 79.287kp
住所	浜松市東区植松町
重点対策箇所選定理由	・H14～17に死亡事故が1件、重傷事故が2件発生

## 現地合同点検の実施状況（天神町東交差点2）



国道152号から交差点2を臨む



国道152号東向き方向



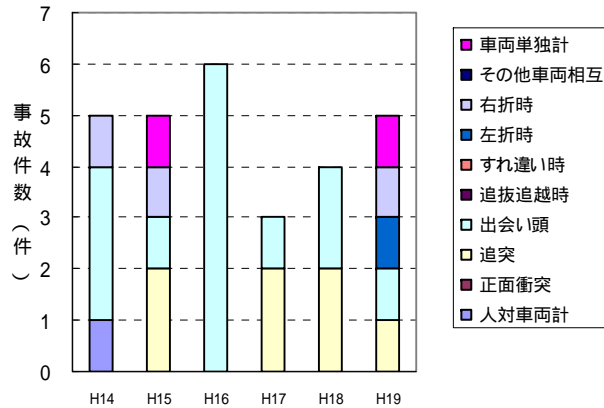
国道152号車線減少区間



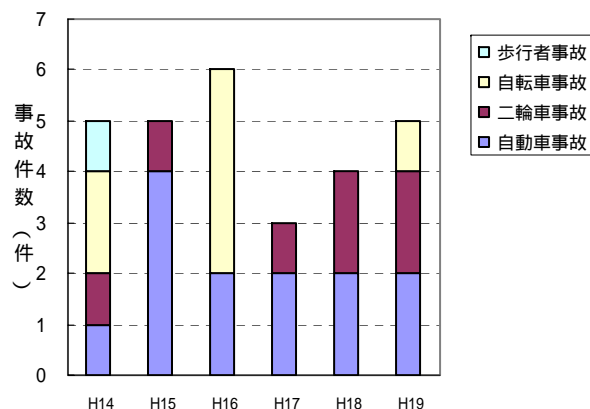
現地合同点検風景

### <天神町東交差点2 事故発生状況>

年別事故類型別死傷事故件数



年別当事者別死傷事故件数



出典：交通事故総合データベース（H14～H17）  
静岡県警データ（H18～H19（H19は1～6月の半年分のデータ））

## 対策検討結果（天神町東交差点2）

### 現地合同点検における主な指摘事項

- ・注意喚起看板の設置が有効である。
- ・従道路出口のカラー化やハンプが有効である。
- ・交差点がわかりにくいので、東進向き方向の停止線をわかりやすくする必要がある。
- ・車線減少箇所は、しぼり位置の見直しが必要である。

### 立案対策

- 注意喚起看板（追突注意）の設置
- 従道路出口のカラー舗装化
- 路面標示（車線減少箇所）の見直し（警察署等との協議が調えば実施可能）
- 路面標示（停止線）の明確化（補修）

